

港や下水道の役割学ぶ  
りんかい日産建設  
小学校で体験学習

東京都下水道局発注の八王子水再生センター放流渠耐震補強工事（八王子市小宮町）を施工するりんかい日産建設東京土木支店八王子作業所は11月28日、清瀬市立清瀬第四小学校の児童を対象に体験学習を開いた。5年生45人が参加。建設機械の試乗も交え、楽しみながら港湾や下水道工事

の仕組みなどを学んだ。体験学習はコロナ禍で行事が行われずにいた学校側の意向と、担い手育成の一環で体験学習を進める同社の思いが一致し実現。社会科の特別授業で行われた。児童はまず港や下水道工事の仕組みや役割などを学



高所作業車の試乗体験

習。りんかい日産建設の吉村英司作業所長は生活で汚れた水が再生センターできれいになることや、その水が自然の中で循環して再び使われることを説明。「重要な役割を担う下水道の仕事を知ってほしい」と呼び掛けた。校庭ではクレーン車や高所作業車への試乗、玉掛け作業を体験し、楽しいひとときを過ごした。体験学習終了後、岩崎治彦校長から吉村作業所長に感謝状が贈られた。